

長寿90歳 おめでとう

※承諾された方のみ写真および氏名を掲載しています。

町内在住で90歳を迎える方を祝う「別海町長寿賞」が島影愛子さん（昭和4年7月2日・中春別）、出田精司さん（昭和4年7月5日・中春別）、横田五三さん（昭和4年7月10日・別海）に贈られました。



島影 愛子さん（中春別）



出田 精司さん（中春別）



横田 五三さん（別海）

寄付を頂きました

7/31

カラオケサークルのさくら愛唱会（西村 松子 代表）から、7月15日に中央公民館で開催されたチャリティーコンサート「第7回歌で元気、別海さくら祭り」の収益金の一部を寄付いただきました。寄付金は、別海町生涯学習センター建設資金として活用させていただきます。



女性のためのなんでも相談所

7/21

「女性のためのなんでも相談所」が別海町マルチメディア館で開かれました。相談者を女性に限定し、女性の人権擁護委員が相談に応じました。



第26回原爆写真展開催

7/28・29

本年度で26回目の開催となる「原爆写真展」（原爆展実行委員会主催）が西公民館で開催されました。熱心に写真に見入る親子連れや、戦争を体験し当時のことを思い出しながら戦争の悲惨さを語る年配の方など、2日間で延べ80名ほどの町民が訪れました。29日には「くさぶえの会」による朗読コンサートも行われ、参加された方々は詩や絵本の朗読、演奏や歌を通して平和への思いを新たにしました。



第33回春別川クリーンいかだ下り開催



8/4

別海町自然に親しむ会主催の「第33回春別川クリーンいかだ下り」が中春別地区で開催され、本年も多くの方々が清掃活動やいかだ下りを行いました。

全道優勝、入賞おめでとう！

7/30

「第37回北海道小学生陸上大会」（7月14日から15日 札幌市）に出場し、優勝や入賞を果たした別海陸上スポーツ少年団の選手2名が、結果報告を兼ねて町長と教育長を表敬訪問しました。

大森選手、永野選手それぞれから結果報告と今後の目標、感謝の言葉が述べられ、町長、教育長からは2年連続の優勝・入賞した功績を称える言葉が送られました。

惜しくも入賞とならなかった選手も自己ベストを更新できた選手が大勢いたと伺っています。今後もさらなる高みを目指して、頑張ってください。

優勝、入賞を果たした大森選手、永野選手、本当におめでとうございます。



■大会結果

大森 悠斗（おおもり ゆうと）選手

- ・コンバインドB 2,098点（第2位）
（走り幅跳び1,157点、ジャベリックボール投げ941点）
- ・6年男子走り幅跳び 4m94cm（優勝）

永野 日華莉（ながの ひかり）選手

- ・4年女子100m 15秒44（第3位）

別海中央中学校 中体連等全道大会出場



7/19

「令和元年度北海道中学校体育大会」（7月から8月 道内各地）および「北海道中学生軟式野球大会」（8月10日から15日 岩見沢市）への出場に向け、別海中央中学校生徒11名が副町長と教育長を表敬訪問しました。

団体競技は選手を代表して主将が、個人競技は各選手が大会に対する抱負を述べ、副町長と教育長からは「それぞれの会場で自分の本当の力を出せるようにしっかり準備をして、悔いのないように頑張ってきてほしい」と、健闘を祈る激励の言葉が送られました。

出場した部活は次のとおりで、サッカー部はベスト4の好成績を残しました。

- ・女子、男子バスケットボール部・サッカー部・野球部
- ・女子バレーボール部・ソフトテニス部・陸上競技部

別海中央ジュニアイーグルス 全道大会出場

7/23

「第37回ホクレン旗争奪北海道少年軟式野球選手権大会」（8月3日から5日 札幌市）への出場に向け、別海中央野球スポーツ少年団（別海中央ジュニアイーグルス）の選手達13名が、副町長と教育長を表敬訪問しました。

チームを代表して主将から「日頃支えてくださる方々への感謝を忘れず、初戦突破を目指して頑張ってきます」と大会への意気込みが語られ、副町長と教育長からは「予選で敗退したチームの気持ちを背負って、立派な試合をしてきてほしい。別海町から応援している」とチームの健闘を祈る激励の言葉が送られました。



交通安全街頭啓発の実施

7/11

中春別分会による
街頭啓発



7/25

中西別分会による
街頭啓発



別海町交通安全協会中春別分会と中西別分会が、地域の交通安全意識を高めるために、ドライバーに対して啓発品の配布、旗波運動を行いました。